

平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

| | |
|------------------------|---|
| モ デ ル 事 業 名 | 地場産業・地域資源を活かした循環型ローカルコミュニティーの構築プロジェクト |
| 対 象 地 域 | 香川県高松市牟礼町 |
| 対象地域の概要 |   ▲石屋が並ぶ町並み  ▲駅前の閉店した飲食店  ▲駅前の閉店した商店と 空き地になったままの飲食店跡地 |
| 提案内容の概要 | <p>牟礼町は石材産業を根幹に地域の発展を遂げてきた。しかしながら石材産業のグローバル化や需要の変化に伴い、陰りを見せ始めている。</p> <p>本プロジェクトでは、地域再生を目的に石材産業を中心とした『産業振興』→『賑わいづくり』→『地域貢献』の循環の仕組みを構築し、持続可能な地域振興のまちづくりを目指すものである。</p> |
| 提案する活動の内容 (1) 地域の課題 | <p>石材組合員数がピーク時は180社(62年)だったが、現況は106社に減少し昨今の不景気で来年度は脱会、廃業を予定している企業もあり、21年度は100社を切る勢いである。</p> <p>牟礼町は石材の産業が根幹となって発展してきた町であるため、最近では駅前の商業店舗も営業しているのは1件、飲食店も閉店が続いている。全体的に地域の活性度が低下しているのは顕著である。持続的な地域の再生を図るには、石材産業の再生を中心に、賑わいづくり、人づくり、モノづくりなどを複合的に展開し、地域と住民、企業、行政が一体となって全体的な地域の底上げを計る事が20年度の個々の調査事業で明確になった。</p> |
| (2) 活動内容の案 | <p>活動① : 産業振興</p> <p>内容 :</p> <p>庵治石や石材加工技術を駆使して地域の根幹である石材産業の底上げ活性化を図る。</p> <p>1. 石材建築商材の研究開発</p> <p>20年度の検討会で出された意見を元に、具体的な製品開発として主要商品である墓石に使えなかった石材の破材などを建築商材に有効活用するための研究調査を行ない実践するための企画書を作成する。</p> <p>2. コラボレーション石材商品の開発</p> <p>20年度の検討会で出された意見を元に、具体的な製品開発として商業デザイナーや建築士と</p> |

コラボレーションをして墓石以外の石材商品の開発をする。

3. インターネット販売研究調査

開発した商品の販路としてネット販売に着手する。20年度に協議した基本設計を元にさらに具現化するために、出展者、石材組合、web専門家により販売webの実施設計を研究検討する。

活動②：賑わいづくり

内容：

産業振興や人材育成、地域貢献、地域振興などの循環の実践の場として『むれ源平石あかりロード』をPRして認知度を向上させ、集客の拡大を図り地域ブランドの向上など地域振興に導く。

1. 「むれ源平石あかりロード」全国展開PR拡大事業

石材産地としての牟礼町、庵治石、地域イベントとしての石あかりロードなどの認知度を向上させるために、6月に高松と東京で開催される石材関係のトレードショーに出展して石あかりロードのPRと庵治石石材産地のPRを行なう。

2. 集客拡大産業コラボ企画展

昨年も展開した他地域との産業コラボや異業種とのコラボ事業を促進し、石あかりロードのイメージPRを行うと同時に、他産業や異業種のコラボレーションを通じて地域外との連携、異業種との交流を深め進化させ更なるPRに努め集客の拡大を図る。

活動③：地域貢献

内容：

産業振興や賑わいづくりを通じて地域が元気になる仕組みづくりと人材の育成を行なう。

1. 福祉支援の商品開発

地域にある福祉施設『ほのぼのワーク』と石材組合が協働で福祉施設の収益販売商品を開発し石材の販売促進、福祉施設の収益拡大に貢献する事業を実証実験で行なう。

2. 石あかりボランティアソータークラブの創設

20年度に募集したソーターを中心組織化し、またリーダーとして高松大学と協働で取り組み、地域の交流・循環の場である石あかりロードを持続的なものにするために運営ソータークラブを創設する。

3. モノづくり体験ワークショップの創設

牟礼町は石材などモノづくりの文化が豊かであるが、石材以外にも陶芸、家具製造などの企業が活躍している。地元の文化芸術創造集団と協働で地域の子供たちを対象としたモノづくりのワークショッププログラムを開発して地域の風土文化の伝承に役立てる。

4. 地域の担い手人材育成プログラムの開発

20年度に開催した中学生を対象とした地域の総合学習事業を精査して、持続的に開催できる仕組みと実施組織を構築し、牟礼中学校と協働で地域の伝統的な歴史や史跡文化、風土、観光資源などに理解を深めるためのカリキュラムを開発し、地域の伝承に役立てる。

活動④：地域振興

| | |
|---------|---|
| | <p>内容 :</p> <p>産業振興、賑わいづくり、人材育成、伝承事業などを複合的に循環させて地域全体の振興を図ると共に、地域ブランドを向上させるために地域の特産品などを開発。実証実験として販売し、ニーズを探る。</p> <p>1. 地域特産品、石材商品の販売調査</p> <p>昨年開発した地域の特産品のデータを元に、新たな特産品開発にも取り組み、石あかりロード開催中に開発した石材商品や福祉支援商品、地域の特産品を実証実験としてイベント会場や道の駅でテスト販売し、ユーザーニーズを探りユーザーに求められる商品を開発し地域ブランドを構築する。</p> |
| 応募団体名 | むれ源平まちづくり協議会 |
| リンク | http://www.genpei.org/kyougikai/kyougikai.html |
| 部局／担当者名 | 事務局長 中村 卓史 【(有) 中村節朗石材】 |
| 連絡先 | 087-845-8911 nakataku@ajiishi.com |
| 推薦市町村名 | 香川県高松市 |